

東京シルク展会場

小谷田さん周辺と「絹の道」を巡るMAP

…野猿街道・由木街道沿いには、昭和30年頃までは600軒余の養蚕農家が存在しました。今は、小谷田さん一軒だけになりました。江戸時代から約180年、ずっと養蚕を続けてこられた小谷田さん。今の蚕室は大正初期に建てられたものです。東京シルクの特殊品種の蚕は、ここで育てられています…

●小谷田さんへのアクセス●

京王相模原線「京王堀之内駅」より小谷田さんへは徒歩12分です。
 バスは3番乗り場から「聖蹟桜ヶ丘」行きで「由木堀之内」または「引切」で下車、徒歩2分です。
 お車でお越しの際は小谷田さんの前の道路へご駐車ください。



『絹の道資料館』
 八王子市鎌水 989-2
 042-676-4064
 南大沢駅から「橋本駅」行き
 バスで「絹の道入り口」下車。
 開館時間 9～17時
 入場無料

「絹の道」

安政6年の横浜港開港により、上州(群馬県) 甲州(山梨県) 信州(長野県)などで生産された生糸は、ハ王子の市に集められ、多摩丘陵を越え、町田を経て横浜に運ばれました。江戸に近いという地理的条件に恵まれ、江戸時代から生糸の取引に鎌水商人が活躍しました。その鎌水商人の一人、ハ木下要右衛門の屋敷跡が『絹の道資料館』として保存されています。現在も絹の道を歩いてみると、お椀状に丸くくぼんだ道に、当時の往来の激しさが伺われます。

荷駄でにぎわった絹の道も、明治22年の中央線、明治41年の横浜線の各々ハ王子を経る鉄道の開通で、その役割を終えていきました。

※小谷田さんから絹の道へは車で約10分です。

